

## ‘09 年原村星まつり

by kuma

今年も毎年恒例の原村星まつりに参加してきました。

例年だと8月1週めの開催ですが、今年は開催が満月直後の日程になりました。  
先月のトカラ皆既日食遠征の影響でスタッフ側の準備が間に合わなかったそうです。

私は今年も7日昼から9日朝まで現地に滞在しました。

この時期の原村は毎年必ずと言っても良いほど一度はスコール気味の夕立に見舞われます。今年も初日、2日目ともモロに雨の直撃を受けましたが、Fukudaさんが先乗りしてタープで陣取ってくれたおかげで快適に過ごす事が出来ました。。

初日夕方の観望エリアの様子。

直前まで雨が降り続き夕方になってようやく上がったところで、タープ下には避難した機材が所狭しと林立しています。



Photo kuma

空の方も一向に晴れる気配もなく、夜が更けた後不覚にもタープの下でウトウトしてしまい、夜半に仲間から一旦起こされた後そのまま車に戻り朝まで寝てしまいました。

なので初日についてはこれ以上書く事が出来ません。

後で聞いた話では夜半からはそこそこ晴れて、みんなで木星を見ていたとのこと。🌟=3

あろうことか初日から大きく出遅れてしまいました。🌧️



翌朝には雨も上がり日が差してきました。

2日目の販売ブースの様子です。正面南アルプス上空の積乱雲が凄いですね。この雲がやがてこちら側にやってくるかと思うと憂鬱になります。

それにしてもブースが少ないなあ。数年前まではテントがずらりと並んでいたのに。

Photo うらしま

観望エリアからメイン会場方面の眺め。テントの屋根しか見えませんが、メイン広場では子供向けのイベントが開催されているところです。



Photo うらしま



Photo kuma

ヤスさんが太陽を見えています。

BORG100ED に金属フィルターを装填、先日の日食でも活躍した組み合わせです。黒点も見えずただの白い光球でしたが、親子連れなど通りすがりの方にも見ていただきました。

午後になり、ここ数年定番となったちゃっきりさんの進行による機材紹介が行われるのですが、今にも雨が降りそうな空模様のためなかなか開始する事が出来ません。

16時ごろになりようやく始まったものの途中で降雨順延となり、第2部が終了した頃には既に夜の0時を回っていました。

今年はビデオカメラを回していたため仲間内の機材以外はほとんど写真を撮っていませんが、唯一撮影した一枚を紹介します。



Photo kuma

25 cm屈折双眼望遠鏡。F 値も 7.8 あり屈双としてはサイズのにはおそらく世界一じゃないかな。機材紹介時に製作時の苦労話をご披露されていましたが、それにしてもよくもこれを自作しようという気になったものです。間違いなく場内で最も目を引いた望遠鏡のひとつで、隣に並んだ Ninja500 が霞んでしまうほどの存在感でした。

22 時頃から雲間から僅かながら月と木星が姿を現したので場内一斉に筒先を向けます。



手前がはるパパさんの EM10 に搭載された GOTO の 8 cm セミアポ。奥には FUKUDA さんのペンタックス 100SD と 75EDHF が並んでいます。月、木星、アルピレオなどを楽しんでいました。

Photo ねこさん

昨年に続き持ち込んだミューロン 250 です。話題の木星の衝突痕が見えれば良かったのですが、僅かのところで向こう側に隠れてしまいました。京都からいらした TAK さんの OMEGA がリムギリギリの姿を捉えられていたので私も見せていただきましたが、大半の方は見逃したようでした。それにしても闇に埋もれて筒が全く見えませんね。



Photo ねこさん



Photo kuma

今年は月と木星がメインとなるためビノビューを装填して見易くしています。ギャラリーの方からも大変見易いと好評でした。

雲越しとはいえ、月面を 250 倍で見るとゆるやかなシーイングのうねりは見られるものの、かなりの細部まで観察することが出来ます。アポロ 11 号の英雄たちの名を冠した静かの海南部の微小クレーターや、プラトー内部のクレーターも 3 つは楽に数えられ、木星本体の縞模様も鮮やかでフェストーンも余裕で見えていました。

あと 2 時間早ければ彗星の衝突痕が見られたかと思うと本当に惜しい事をしました。夜半過ぎて 1 時頃には快曇となり本日の観望会はここでお開き。この後の雨が心配だったので機材を全て撤収してから就寝しました。

翌朝全員でベースキャンプを片付け、最後まで残ったメンバー全員で記念撮影。  
この後、現地解散となりました。



Photo kimura

今年の原村は例年以上に雨に祟られた感がありましたが、それでもいつもの仲間たちと楽しく過ごす事が出来ました。

常連の皆さん、また来年ここで会いましょう。

※出店コーナーのスタジオトラジロウの写真がなくてすみません。

了